



IPGWは、自営光ファイバ網用のIP通信装置です。道路・河川・港湾・空港などに設置されているセンサや表示板のようなIPを実装できない端末をIP網に接続するためのGate-Way（変換装置）機能を持ったIP通信装置です。

従来のIP通信装置は耐環境性など信頼性に不安がありました。IPGWは屋外環境で使用することができ、かつコストパフォーマンスに優れた装置です。

また、当社が世界に誇るVoIP技術、MPEGoIP技術により高品質な通信が可能です。

・VoIP : Voice over Internet Protocol

・MPEGoIP : Moving Picture Experts Group over Internet Protocol

※IPGWは沖電気工業株式会社の登録商標です。



- ▶ [特徴](#)
- ▶ [構成](#)
- ▶ [仕様](#)
- ▶ [導入例](#)
- ▶ [カタログ](#)  (453KB)



特徴

優れた耐環境性

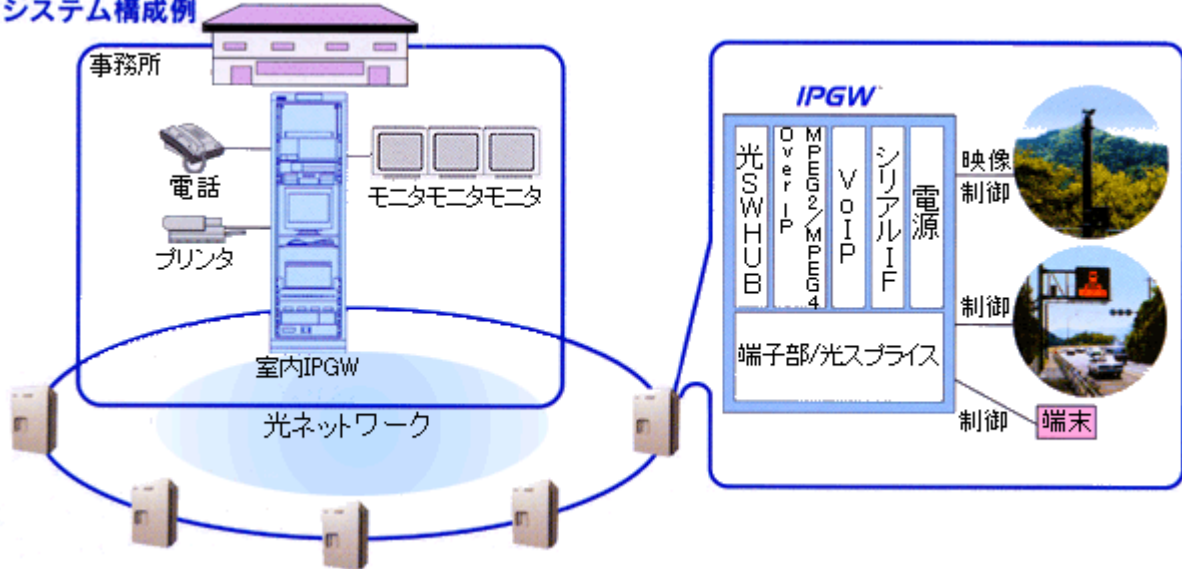
- ◆ 温度、震動、サイズなど優れた耐環境性を確保します
- ◆ 設置スペースや環境条件の厳しい屋外環境のIP化が可能です

既設との親和性	高速伝送	大容量伝送
同期できるIP伝送装置のため、外部設備とデジタル接続が可能です。	1.5M (I.431)、2MTTCなどの高速シリアルインターフェースを実装可能です。	線路インターフェースにギガビットイーサネットも使用可能です。(オプション)

高信頼性	高品質・経済性	統合伝送
レイヤ3 スwitchの使用により、リング内ノード数と回線迂回時間の問題を改善。万一のトラブル時にもスピーディに対応します。	高品質の画像ネットワークを経済的に構築できます。	温度、振動、サイズなど、優れた耐環境性を確保。設置スペースや環境条件の厳しい屋外設備のIP化も可能とします。

構成

システム構成例



▲ ページの先頭へ

仕様

環境	周囲温度	-20~+40°C(屋外筐体周囲気温・日射有り)
	周囲湿度	0~95%(屋外筐体周囲相対湿度)
	振動	全振幅20mm 5~20Hz、3方向30分
電源		AC100/200V又はDC-48V、±10%
構造	外形寸法	W400×D280×H600(屋外機寸法例)
	保守面	前面保守
仕様	伝送路インターフェース	100BASE-FX シングルモード光ファイバ 1000BASE-LX,ZX シングルモード光ファイバ
	迂回方式	高速STP
	伝送距離	25/40Kmから選択 (80Kmオプション)
	画像インターフェース	MPEG2 1.5~15Mbps MPEG4 8Kbps~1Mbps(画像蓄積可能)
	端末インターフェース	VoIP 4W音声 (ITU-TG.711,712)
		VoIP 2W音声 (ITU-TG.711,713)
		VoIP 2W電話 (ITU-TG.711,713)
		X.21overIP(~1.5Mbps)
		V.24overIP(~19.2Kbps)
BRIoverIP(ITU-TI.430)		
	1.5MoverIP(ITU-TI.431) (屋内型のみ)	

	2MTTCoverIP (屋内型のみ)
	接点
	10/100/1000BASE-T(IEEE802.3)
保守機能	電源断時にシャットダウンが不要、基板単位の交換が可能、PCで障害切り分けが可能、遠隔ログインが可能
監視機能	NMSにより、SNMPでネットワークポロジが遠隔監視可能、詳細情報を監視可能、ログ情報の蓄積・印刷が可能

STP : Spanning Tree Protocol

スパニングツリーアルゴリズムを用いてネットワークループを解除するブリッジプロトコル

NMS : Network Management System

サーバ、伝送機器、クライアントに関する構成、性能、障害、セキュリティなどの管理をおこなうネットワーク管理システム

SNMP : Simple Network Management Protocol

UDP上で動作するネットワーク管理のための管理ステーションと管理対象システム間における管理情報の交換プロトコル
一部開発中の機能を含みます。

導入例

